

令和4年2月14日

株式会社ファルコンの「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、株式会社ファルコン（徳島県徳島市、代表取締役：古野 隆久）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社ファルコン
所在地	徳島県徳島市問屋町43
代表者	代表取締役 古野 隆久
業種	建設コンサルタント業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注) とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





株式会社ファルコン SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年2月14日
株式会社ファルコン
代表取締役 古野 隆久

SDGsの達成に向けた取組

◆ 安心・安全な社会づくり

建設コンサルタント業として、人々の命と財産を守り、安心・安全な社会を実現するため、測量・設計・地質調査・構造物点検の分野に注力し、社会インフラ整備の役割を担っていきます。また、積極的に新技術を取り入れ技術革新を図ります。

【主な取組】

- ・道路構造物などの詳細設計や補修設計
- ・新規構造物建設に対する地質調査や既存構造物の点検・調査
- ・赤外線調査(トータルサポートシステムJシステム)による新技術を駆使した構造物調査
- ・3DレーザースキャナーやUAV(ドローン)を活用した測量・調査
- ・AI技術を導入した弊社独自のシステム開発の検討



◆ 気候・変動対策

地球温暖化防止のために新社屋については、環境に配慮した設計・建築を行います。

【主な取組】

- ・「木造構造」による二酸化炭素削減と調湿効果
- ・太陽光発電装置設置による温室効果ガスの削減
- ・次世代の換気システム「澄家-sumika-」を取り入れた構造によるエコロジーシステム
- ・断熱材を利用した省エネ構造



◆ 誰もがいきいきと活躍出来る職場づくり

お客様満足度の向上を追求するためには、従業員満足度UPが必要不可欠です。そのために従業員のモチベーションを高く維持することができる「働きがいのある職場」を形成します。

【主な取組】

- ・公平・公正な人事評価制度により、会社全体の評価を可視化し給与に反映
- ・有給休暇の年間取得日数12.5日以上(ワークライフバランスを重視した働き方推進)
- ・病気療養もしくは家族の介護などで長期休業する際に使用できる年次有給休暇のストック制度
- ・働き方改革(毎週水曜日のノー残業デー)



◆ 環境変化を踏まえた人財育成

災害やウィルスなどの脅威、また様々な先端技術が日々生まれている今日に対応出来る人財を育成し、弊社に関わるすべての関係各所に最適な労働サービスを提供します。

【主な取組】

- ・ダイバーシティ&インクルージョンに共感できる様々な研修会の実施
- ・本人のキャリアビジョンにあわせたキャリアデザインのコーディネート
- ・会社負担による資格取得支援や資格手当の支給
- ・地元教育機関への出前授業実施



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

